

平成28年度の重点課題

- 男子
「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 女子
「握力」、「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 共通
男女ともに「握力」において県平均値かつ全国平均値を下回る学年が多い。
半数の児童がスクールバス通学のため、今後持久力の低下が懸念される。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 「握力」
帰りの会において毎日グーパー運動を実施した。（全学年）
体育の時間の始まり5分にサーキット運動を位置づけ、高鉄棒、登り棒、雲梯など、学年に応じた内容に取り組みさせた。
- 「長座体前屈」「上体起こし」
委員会活動として、休憩時間に体力チャレンジタイムを実施し、記録の向上に取り組ませた。
体育発表として、「マット運動」の発表機会を設け、取り組みを通して柔軟性を伸ばした。
- 「20mシャトルラン」
冬季期間に「朝マラソントime」を設定し、週3回5分間走に取り組む。
また、校区1周15kmマラソンプランを作成し、目標を持たせながら体力づくりに取り組ませる。
全校持久走大会を設定し、目標を持って体力づくりに取り組ませる。

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成28年度）・全国平均値（平成27年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.85	7.22	24.78	22.17	10.50	12.28	107.00	9.50	24.67	第1学年	9.01	10.65	27.41	20.59	8.47	12.41	115.76	6.53	27.24
第2学年	10.92	13.85	27.00	28.46	19.09	10.64	121.31	12.36	36.11	第2学年	10.10	13.70	30.00	28.40	15.68	11.19	109.45	7.79	34.78
第3学年	12.56	15.89	25.83	39.44	26.53	10.48	119.89	18.39	41.87	第3学年	12.17	16.83	29.22	35.67	24.94	10.12	128.61	11.33	45.35
第4学年	16.50	20.39	28.44	37.06	30.20	9.94	145.28	19.11	48.33	第4学年	15.41	19.59	31.73	41.41	30.05	9.97	133.73	13.64	52.09
第5学年	14.65	23.26	31.15	46.32	44.29	9.37	141.21	26.05	54.47	第5学年	15.82	24.29	35.86	44.81	43.64	9.11	147.24	15.24	59.90
第6学年	16.44	19.06	30.75	43.00	43.13	9.34	147.81	25.38	53.75	第6学年	16.86	23.14	39.07	47.07	40.08	9.37	154.79	17.64	61.15

県平均値かつ全国平均値未満

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.85	7.22	24.78	22.17	10.50	12.28	107.00	9.50	24.67	第1学年	9.01	10.65	27.41	20.59	8.47	12.41	115.76	6.53	27.24
第2学年	10.92	13.85	27.00	28.46	19.09	10.64	121.31	12.36	36.11	第2学年	10.10	13.70	30.00	28.40	15.68	11.19	109.45	7.79	34.78
第3学年	12.56	15.89	25.83	39.44	26.53	10.48	119.89	18.39	41.87	第3学年	12.17	16.83	29.22	35.67	24.94	10.12	128.61	11.33	45.35
第4学年	16.50	20.39	28.44	37.06	30.20	9.94	145.28	19.11	48.33	第4学年	15.41	19.59	31.73	41.41	30.05	9.97	133.73	13.64	52.09
第5学年	14.65	23.26	31.15	46.32	44.29	9.37	141.21	26.05	54.47	第5学年	15.82	24.29	35.86	44.81	43.64	9.11	147.24	15.24	59.90
第6学年	16.44	19.06	30.75	43.00	43.13	9.34	147.81	25.38	53.75	第6学年	16.86	23.14	39.07	47.07	40.08	9.37	154.79	17.64	61.15

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 共通
男女ともに「50m走」、「長座体前屈」、「立ち幅跳び」において県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。
昨年度の結果よりも県平均値、全国平均値を下回る項目が増えている。
総合評価のAB率は37.9%、DE率は31.5%以下であった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 「長座体前屈」→体育の時間の最後にストレッチを行い柔軟性を高める。
- 「立ち幅跳び」→サーキットに垂直とびなどのジャンプの項目を組み込む。
体育の授業の最初に縄跳びを取り入れる。
- 「50m」→体育の授業で鬼ごっこなどのダッシュや全力で走る運動を取り入れる。
縄跳びでリズム感、持久力、瞬発力を養う。
- 休憩時間に児童が自由に使えるように体力アップコーナーを10月から常設する。
（体を柔らかくするストレッチ、ジャンプ力を高めるトレーニング法、鉄棒の技、走り方のフォームなどを掲示し意識付けを行う。）
- 「長座体前屈」と「立ち幅跳び」の2項目を体力チャレンジタイムで測定し、上位の記録を掲示して、意識付けをする。
- 外遊びを推奨し、基礎体力の向上に努める。
- 体幹を鍛えるため、朝の会、帰りの会で正しい姿勢を取る時間を設け、普段から正しい姿勢を意識

平成30年度の目標値

- 総合評価のAB率を45%以上、DE率を25%以下にする。
- 「長座体前屈」を県平均値以上にする。
- 「立ち幅跳び」を県平均値かつ全国平均値以上にする。